

植木小 学校だより

直方市立植木小学校
6月号
令和3年6月15日
文責 渡邊 佐智子

タブレットを活用した授業が始まりました

複雑で予測困難なこれからの時代の教育の方向性として、一人一人の子どもに応じた「個別最適な学び」と、子ども同士あるいは多様な人々と学び合い高め合う「協働的な学び」の一体的な充実を掲げており、その実現には ICT（情報通信技術）の積極的な活用が不可欠だと言われています。1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワーク環境を整える「GIGA スクール構想」が進められ、本校でも、3月末に1人1台タブレットが導入されました。教室にはWi-Fi環境やタブレットの充電保管庫が整備され、いつでもタブレットを使って学べる環境が整いました。

そして、5月下旬から、どの学年もタブレットを使い始めました。ICT支援員の村瀬先生に指導していただきながら、各学年に応じて、QRコードを読み取ったり、写真を撮ったり、お絵かきをしたり、インターネットに接続したりしました。先日、1年生が初めてタブレットを使う様子を見に行きました。はじめに、パスワードを入力して立ち上げた瞬間、「わあ。」という歓声や拍手が起こり、とても嬉しそうでした。目をキラキラさせながら、先生の話をよく聞いていました。そして、はじめ緊張気味だった子どもたちも、授業の後半では、違和感なくスムーズに操作をしていました。子どもたちは覚えるのがはやいです。他の学年も、様々な教科でタブレットを使用しています。2年生は、デジタルノートを活用し、生活科で育てている「ミニトマト」の成長を写真にとって記録したり、国語科「メモをとるとき」の学習で、学校にある物の中から伝えたい物の写真を撮りそれに関するメモを書いたりしていました。3年生は、理科の学習で、NHKの教育番組のサイトを開いたりQRコードを読み取ったりして、昆虫が卵から成虫になる様子の動画やいろいろな生き物の図鑑を見て、学習を深めていました。文字入力ができるようにタイピングの練習もしています。4年生と6年生は、図画工作科の学習で、遠近感が出る校内の風景（6年生）や木（4年生）を写真に撮ってきて、それを見ながら絵を描いていました。写真を拡大したり移動させたりして自分が描きたい構図を工夫することができ、意欲的に取り組んでいました。また、4年生の算数科では、教科書についているQRコードを読み込み、平行や垂直のかき方の動画を見ながら、三角定規を使ってかく練習をしたり、社会科では、インターネットで直方市の浄水場を調べたりしていました。5年生は、TruNoteShareという機能を使って、グループで協働して絵を描くなどの活動をしていました。

6月上旬に大型電子黒板が2台配置されました。今後電子黒板も含めてさらに有効活用し、子ども達の学力向上につなげていきたいと思っています。

充電保管庫



使い終わったら、保管庫のコードとつないで、充電します。



動画を見るためにQRコードを読み込む3年生



離れた友達と同じスペースに絵を描いている5年生



タブレット使用上の注意をするICT支援員の村瀬先生



カードを見ながら、文字を入力する練習をしている3年生



自分が撮影してきた木の写真を見ながら絵を描く4年生



百周年記念像の写真撮る2年生

生活・家庭学習頑張り週間が始まります

6月21日(月)～25日(金)に、本年度第1回目の生活・家庭学習がんばり週間の取組を行います。この取組は、基本的な生活習慣の定着と家庭での学習習慣を育成するために、毎年3回実施しています。がんばりカードのチェック項目は、以下の通りです。

- 早寝(寝た時刻)・早起き(起きた時刻)・朝ご飯・テレビやゲーム・スマホ等をした時間
- 家庭学習をするときの約束(①テレビ等を消す②字は丁寧に書く③決めた時間(10分×学年+10分)までがんばる)・明日の準備

毎年、学年末に実施している保護者アンケート(4段階評価)では、「毎朝ご飯を食べて登校している」が3.74とかなり高評価であるのに対し、「毎朝自分で起きることができている」は2.71、「テレビの視聴やゲーム・携帯をする時間を決めて守っている」は2.52、「『10分×学年+10分』の家庭学習をする習慣がついてきた」は2.60と他の項目に比べて低くなっています。そこで、さらに生活リズムをしっかりと見直し整えてほしいと思い、昨年度の3学期から、睡眠と関係が深い「テレビやゲーム・スマホ等をした時間」という項目を入れています。お子さんと話し合っ、めざす時間(いつもより少ない時間)を決めて、守れるよう家族の方のご協力・ご支援をお願いします。また、宿題が早く終わった場合は、学校でも奨励しますが、読書や苦手な計算、漢字テスト(毎週金曜日に実施)に向けての練習などの自主学習を勧めて下さい。21日(月)にカードを配付します。お忙しいとは思いますが、保護者の皆様の賞賛と励ましが子どもたちのやる気やセルフイメージを高めていきますので、毎日サインと声かけをよろしくお願いします。

筑前植木四十四賀「アマビエ会」から TENT を寄贈していただきました

植木校区には、「筑前植木四十四賀の会」があり、数え年で44歳になる人達が集まって、地域に貢献する活動をされています。その一つとして、母校である植木小学校や植木中学校に隔年ですべていろいろな物を寄贈していただいています。

5月26日(木)に、本年度の四十四賀「アマビエ会」を代表して実行委員長の藤田直樹さん、松尾正照さん、松尾大照さんが来校されました。校長室で歴代校長の写真をながら、当時を懐かしんでおられました。記念品としてTENTを1張いただきました。ワンタッチTENTと言って、組み立てがしやすいタイプです。運動会以外にも様々な場面で活用できそうで、大変喜んでます。子どもたちと一緒に大事に使わせていただきます。保護者や地域の皆様には、秋の運動会で披露させていただくことになるとと思います。今の植木小の子どもたちも、生まれ育った地域を愛し、地域の発展に貢献できる人になってほしいと思います。「アマビエ会」の皆様のみますますの発展をお祈りいたします。本当にありがとうございました。



5月27日に、昨年度は中止になった全国学力・学習状況調査(6年生)が、また、本日(6月15日)福岡県学力調査(5年生)が実施されました。この日に向けて両学年ともに、植木タイムなどで前学年までの復習や過去問題に取り組みました。本番では、みんな集中して真剣にテストに取り組んでおり、最後まであきらめずに回答用紙に書き込む姿が見られました。毎年の傾向ですが、国語・算数ともに、読解力や文章表現力が必要となっています。苦手としている子どもたちが多いと思いますが、力がつくよう日々の授業改善に取り組んでいきたいと思ひます。結果は8月下旬以降に届きます。

今後の行事予定について

緊急事態宣言の延長により、6月の様々な行事ができなくなりましたので、下記のように変更しております。

- ★6月8日の予定だった新体力テストは学年ごとに実施
- ★6月10日の予定だった交通安全教室・自転車教室は7月1日に延期
- ★6月13日の予定だった授業参観・子育て講演会は、7月1日から個人懇談会があるため、2学期に実施予定
- ★6月17日の予定だった避難訓練は6月21日に延期
- ★6月23日の予定だった給食試食会は2学期に実施予定
- ※緊急事態宣言が再延長された場合や直方市内の感染状況によって変更する場合がありますので、ご了承ください。

- 6月15日(火) 福岡県学力調査(5年)
- 21日(月) 火災避難訓練
- 23日(水) 社会科見学(5年)
- 25日(金) スタンプラリー集会
- 7月1日(木) 交通安全教室(1・2年)
- 自転車教室(4・5年)
- 個人懇談(7/2・7/5・7/6)
- 19日(月) 給食終了
- 20日(火) 1学期終業式
- 8月25日(水) 出校日(26・27・30・31日)
- 9月1日(水) 2学期始業式
- 3日(金) 給食開始

これからの行事予定



Society 5.0

時代に生きる子どもたちにとって、PC 端末は鉛筆やノートと同じようなアイテムとなっていく。今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所で ICT の活用が日常のものとなっています。実際にタブレットを使っている子供たちの様子を見ると、違和感もなくスムーズに操作をしています。



すでにスマートフォンやゲーム機などユーザーになっている子供たちが結構いるのも事実です。このような状況の中で、忘れてはならないことは、ICT 環境の整備は手段であり目的ではないということです。子供たちが変化を前向きに受け止め、豊かな創造性を備え、持続可能な社会の創り手として、予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成していくことが必要です。

その際、子供たちが ICT を適切・安全に使いこなすことができるようネットリテラシーなどの情報活用能力を育成していくことも重要です。

で ICT のヘビー